

RAM+nab-PTX

RAM(ラムシルマブ)+nab-PTX(アルブミン懸濁型パクリタキセル)

【適応】

治癒切除不能な進行・再発の胃がん

【投与スケジュール】

	Day1		Day8		Day15	…Day28
RAM 8mg/kg 60分	↓				↓	
nab-PTX 100mg/m ² 60分	↓		↓		↓	

RAM は2週間に1回投与、nab-PTX は週1回投与を3週連続し、4週目は休薬する。

4週を1コースとして繰り返す。

※RAM の投与時間は初回 60 分（忍容性があれば2回目以降は 30 分まで短縮可）

※RAM 投与時、0.2 又は 0.22μ のインラインフィルターのある点滴ルートを用いて投与すること。

※nab-PTX は添加剤としてアルブミンを含有しているため、特定生物由来製品に分類される。使用開始前に血液製剤使用同意書が必要。

※Nab-PTX はインラインフィルターを使用しないこと。

※高度(Grade3)の末梢神経障害が発現した場合には、軽快または回復(Grade1 以下)するまで投与を延期し、次の投与量を減量して投与すること。

減量段階	通常投与量	1段階減量	2段階減量
D 法	100mg/m ²	80mg/m ²	60mg/m ²

<RAM 減量の目安>

		1回目	2回目	3回目
蛋白尿	2-3g /日	休薬し回復後 6mg/kg で再開 (2週間以上回復しない場合は中止)	休薬し回復後 5mg/kg で再開 (2週間以上回復しない場合は中止)	中止
	>3g/日	中止	-	-
高血圧	≤Grade3 有症状	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復後 5mg/kg で再開	中止
	Grade3 無症状で2週間以上継続	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復後 5mg/kg で再開	中止
	Grade4	中止	-	-

Infusion reaction	Grade3-4	中止	-	-
その他	Grade3	休薬し回復後同量再開	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復後 5mg/kg で再開
	Grade4 (発熱・臨床検査値異常)	休薬し回復後同量再開	休薬し回復後 6mg/kg で再開	休薬し回復後 5mg/kg で再開
	Grade4 (上記以外)	中止	-	-